

=== Ver. 1.20 変更内容 ===

=====
□新機能

- ・住所から郵便番号を取得する機能を追加
 - ・IDRDriverLicGetZipCode()
- ・動作モードを設定・取得する機能を追加
 - ・IDRDriverLicGetDefaultProcMode()
 - ・IDRDriverLicGetProcMode()
 - ・IDRDriverLicSetProcMode()

□機能強化

- ・各フィールドの矩形座標の出力に対応
 - ・IDR_FIELD_RESULT::rect
-

=== Ver. 1.10 変更内容 ===

=====
□新機能

- ・以下の項目の認識機能を追加
 - ・免許証の色
 - ・免許の条件
 - ・二輪・小型・原付免許取得日
 - ・その他免許取得日
 - ・二種免許取得日
 - ・免許証の種類
 - ・公安委員会
- ・免許証の有効性チェック機能を追加

□機能強化

- ・姓・名の読み仮名の出力に対応
 - ・スキャナー画像の画像解析処理の精度を改善
-

=== Ver. 1.03 変更内容 ===

=====
□機能強化

- ・傾き補正後画像の画質を改善
- ・自動回転の精度を改善
- ・スキャナー画像の画像解析処理の精度を改善
- ・認識対象フィールドの切り出し精度を改善

=== Ver. 1.02 変更内容 ===

□新機能

- ・自動傾き補正の機能を追加
 - ・IDRDriverLicAutoSkewImage()
- ・自動回転の機能を追加
 - ・IDRDriverLicAutoRotateImage()
- ・スキャナー画像用の画像解析機能を追加
 - ・IDRDriverLicPreprocessRecogEx()

□仕様変更

- ・ファイル構成を一部変更
-

=== Ver. 1.01 変更内容 ===

□新機能

- ・氏名を姓・名に分割しての出力に対応
- ・住所を都道府県・市町村・地域に分割しての出力に対応
- ・フィールドの切り出し画像の出力に対応
- ・各フィールドの認識結果について、候補文字情報や確定・未確定情報の出力に対応

□仕様変更

- ・開発環境として以下の OS に対応
 - ・Windows 8.1 日本語版 SP なし
 - 対応エディション：無印, Pro, Enterprise
 - ・動作環境として以下の OS に対応
 - ・Windows 8.1 日本語版 SP なし
 - 対応エディション：無印, Pro, Enterprise
-